

第3回シンポジウム

2025年度高校教科「情報」入試を考える ～思考力・判断力・表現力を評価する試験問題の作問方法～

2018年
12月9日（日）
13:00～17:30
受付開始 12:30

会場：大阪学院大学
1号館 B1-02教室
JR岸辺駅、阪急正雀駅より徒歩5分

この委託事業では、2022年度から高校で実施される新学習指導要領において、内容が大幅に改定される「情報科」に関して、思考力、判断力、表現力を評価する試験問題およびコンピュータを用いた試験（CBT：Computer Based Testing）を研究・開発しています。

このシンポジウムでは、本委託事業で開発している情報科のルーブリックとそこに内在する思考力・判断力・表現力のポイントおよび試験問題例を提示し、意見交換します。

プログラム

	主催者挨拶	総合司会	増澤利光	(大阪大学)
	会場提供校挨拶		尾上孝雄	(大阪大学)
	事業説明・CBT機能紹介		菊野 亨	(大阪学院大学)
	ルーブリック開発の概略説明		萩原兼一	(大阪大学)
			松永賢次	(専修大学)
【セッション1】	メディアとコミュニケーション 情報デザインとコンテンツ 法/制度・倫理 質疑司会		稲葉利江子	(津田塾大学)
【セッション2】	情報システムとデータベース コンピュータの仕組み ネットワークの仕組み 質疑司会		高橋尚子	(國學院大學)
【セッション3】	シミュレーション データ分析 情報セキュリティ 質疑司会		辰己丈夫	(放送大学)
			中山泰一	(電気通信大学)
			中野由章	(神戸市立科学技術高等学校)
			鈴木 貢	(島根大学)
			永松礼夫	(神奈川大学)
			西田知博	(大阪学院大学)
			萩谷昌己	(東京大学)
			植原啓介	(慶應義塾大学)
			竹中章勝	(畿央大学)
			角田博保	(電気通信大学)
	指定討論		米田 貴	(神戸大学附属中等教育学校)
	閉会の挨拶		奥村晴彦	(三重大学)
			東野輝夫	(大阪大学)

主催：文部科学省 大学入学者選抜改革推進委託事業

「情報学的アプローチによる『情報科』大学入学者選抜における評価手法の研究開発」

(大阪大学、東京大学、情報処理学会)

後援：大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会 京都府教育委員会 滋賀県教育委員会
奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会 大阪市教育委員会 神戸市教育委員会
全国高等学校情報教育研究会 大阪府高等学校情報教育研究会 大阪私学教育情報化研究会
京都府私立中学高等学校・情報科研究会 理工系情報学科・専攻協議会 私立大学情報教育協会

問合先：大阪大学 大学院情報科学研究科（担当：影山 E-mail: k-naoko@ist.osaka-u.ac.jp）

大阪府吹田市山田丘1-5 TEL:06-6105-5904

参加無料：事前登録制 先着250名

登録サイト：<http://www.uarp.ist.osaka-u.ac.jp/>

